

平成30年11月9日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
 代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
 (コード3121 東証2部)
 問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
 (TEL 03-5224-4900)

当上半期の業績予想と実績との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成30年8月20日に公表しました平成31年3月期の上半期連結業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、また、最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表しました平成31年3月期通期業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 平成31年3月期上半期連結業績予想数値と実績値との差異（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

(1) 差異の内容

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	1,050	90	30	300	10円76銭
実績値(B)	897	17	△32	275	9円89銭
増減額(B-A)	△153	△73	△62	△25	
増減率	△14.6%	△80.3%	△207.1%	△8.2%	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	923	△28	△62	△56	△2円07銭

(2) 差異の理由

収益用不動産投資事業並びに企業投資事業とも、投資実績が予想発表時の計画を下回り、当上半期におきまして、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の実績値が、予想を下回ったものであります。

下半期におきましては、平成30年10月22日付「株式会社プレステート及び株式会社アッパーワールドとの業務提携に関する基本合意のお知らせ」でご報告させて頂きましたような、空き家を外国人労働者向けの寮として開発し、運用する事業など、社会的なニーズが高く、収益性の高い分野への投資に取り組んでゆくことにより、上半期の遅れをカバーし、安定的収益基盤の強化と収益力の向上に、拍車をつけて取り組んでまいります。

2. 通期業績予想の修正 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(1) 修正の内容

	売上高 百万円	営業利益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	2,500	420	270	230	8円25銭
今回修正予想(B)	2,500	420	270	500	17円93銭
増減額(B-A)	—	—	—	270	
増減率	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	1,794	△29	△156	△134	△4円93銭

(2) 修正の理由

平成30年8月1日付でBTCボックス株式会社株式を売却し、当上半期におきまして、280百万円の特別利益を計上したため、通期業績予想を修正するものであります。

以 上